

【9】国道を活用し夏まつりを支援します

～北国の熱い夏を楽しみませんか～

旭川開建－1

取り組み内容

- 1, 背景： 従来の会場は、道幅が狭く、山車と観客との接触事故が発生し、安全面に問題があり、また、電線の高さなどの制約により、山車や踊り子の動きに制限がありました。
- 2, ねらい： 国道40号をメイン会場として利用することにより、観光のイメージアップ支援などの地域振興。
- 3, 取り組み内容： 夏まつり実行委員会と旭川開発建設部が協働し、国道を夏まつり会場として活用することで、山車・御輿や踊りを安全かつ、躍動的に実施され、多くの市民・観光客が詰めかけ、まつりを盛り上げました。
(団体総数：2団体、参加人数：74人)
- 4, 取り組みにおける各者の役割： 旭川開発建設部：国道40号の会場提供、交通規制情報の提供など
夏まつり実行委員会等：夏まつりの企画、運営、広報など
- 5, 実施時期： 平成20年8月1・2日(旭川市)、平成20年8月17日(士別市)
- 6, 実施場所： 国道40号(旭川昭和通り、士別市1丁目～8丁目)
- 7, 協働主体： 旭川夏まつり実行委員会、士別天塩川まつり実行委員会

